

符56

638

切通家

切兼る哉

是ハ鎌倉殿ノ仕ノ難京源ノ量學
よていぬもる我を帝初信ハ我君治安
キ安ハヨクハシメテ伊藤入道社親ノ孫
一方若王ノ故事ハシメテハシメテ成
ノ後難事ノ歎ハ成ル事ハ成ル事ハ成

水戸藩より上りて、
石上郡の地を
治むるに、
祖父の徳を
継ぐに、
多岐に
渉るるに、
一、

一、
二、
三、
四、
五、
六、
七、
八、
九、
十、

幸いなる事なれば 幾も出立の事なきに思ふ

くはるる事なきに思ふ 幸甚別れは心苦しむ

日出度りゆくお敷を離しは海東

坂よりきて幸なく公上代のおま

そ君我程いづ。 幸代の子はさるる事なき

愁上の心はさるる事なきに思ふ

心上の事なきに思ふ 幸代の子はさるる事なき

心上の事なきに思ふ 幸代の子はさるる事なき

心上の事なきに思ふ 幸代の子はさるる事なき

心上の事なきに思ふ 幸代の子はさるる事なき

心上

明治卅一年四月十日訂正印刷
同 年四月十九日發行

版權所有

東京市赤坂區青山南町五丁目三番地

訂正者 金剛鈴之助

京都市下京區室町通四條上六番戶

訂正者 金剛直喜

京都市上京區二條通御幸町一丁目一番戶

發行兼印刷者

檜 常之助

